

ふしぎがいっぱい! 見どころいっぱい!!

笠山自然探検マップ

歩きながら笠山の不思議を発見してみよう!!

日本海に突き出た半島「笠山」は標高112mの日本一小さな火山。山頂には直径・深さともに30mの東洋最小の噴火口が残っています。植物に興味のある人におすすめなのが「自然研究路」天然記念物の自生のコウライタチバナや椿の群生林、そして非常にめずらしい暖地性と寒地性植物の混生が発見できます。また、「明神池」は海が埋め残されてできたかん水湖で約20種類の海水魚が生息してまるで天然の水族館のようです。そして笠山には「風穴」がいくつもあり、夏でも12~13℃という涼しい風が吹きぬげ天然のクーラーが楽しめます。

石切り場跡

藩政時代の石切り場。海岸のあちこちに「タガネ」も打ちこんだ跡が残っています。切り出された石は船で運ばれ島の城下町が作られました。

笠山の「ホソイノデ」「カサヤマノデ」「カタホリイノデ」混生地
北海道ならではのシダなどの雑生はここで見られます!

天然のクーラー
真夏でも13℃くらいの涼しい空気が流れ出している不思議な場所
履のひこやすみにとどうぞ!!

海水魚が奇天
不思議な池!!
島の工場の排水でできたトンビの空中キャッチがすごい...

笠山椿群生林
10haの広さに約25,000本、約60種のやぶ椿が自生しています。椿の開花期は12月上旬~3月下旬で赤やピンクの花が咲き乱れます。

自然研究路はトッキングコースとしてもおすすめ! ホテルから1周で約1時間30分です。笠山の不思議を発見しながらゆっくりと自然を楽しみましょう!!

笠山のお祭

約25,000本のやぶ椿が開く

萩・椿まつり 2月中旬~3月中旬

笠山自然研究路の虎ヶ崎灯台付近には約60種、25,000本のやぶ椿の群生林が広がっていて、毎年12月上旬~3月下旬に赤やピンクの花が咲き乱れ、下を通る道は椿の花のトンネルになりとてもきれいです。2月中旬~3月中旬には椿まつりが開催され、毎年大勢の人が遠方から訪れます。期間中の土・日・祝日には「椿見どころ案内人」の方が群生林内を案内してくれます。(10:00~16:00) (無料) 問い合わせ 萩市観光協会 ☎0838-25-1750

厳島神社 大祭

萩藩二代目藩主 毛利綱広のとき安芸の厳島神社を勧請して萩・城東北海上一里の所にあるここ、明神池畔に一社を建立しました。同社では毎年本社厳島神社と同じよう管弦祭が旧暦の6月17日に執行されます。

北長門海岸国定公園

眺望絶佳・ほぎ温泉
萩観光ホテル
山口県萩市椿東1189番地
TEL(0838)25-0211

笠山花ごよみ

- 春 桜 (ソメイヨシノ・八重桜) つつじ (5月)
- 夏 あじさい (6月)
- 秋 つわぶき (10月)
- 冬 椿 (2月中旬~3月中旬) 水仙 (2月)

笠山釣りごよみ

- 春 アジ (4~5月)・チヌ・クロアオリイカ (4~6月)
- 夏 イサキの稚魚 (5~6月)・チヌ・クロアジ・キス・サヨリ (7~8月)
- 秋 キス・アジ (11月)・アオリイカ (10月)・チヌ・クロ
- 冬 カレイ・チヌ・クロ

虎ヶ崎周辺

- 春 メバル・チヌ・クロ
- 夏 ポテコ
- 秋 チヌ・クロ
- 冬 チヌ・クロ

